

鈴木彩花 | 顧客価値と事業成長を両立するプロダクトマネージャー

日本、東京都、千代田区、東京都千代田区丸の内 1-2-3, 100-0005

☎ +81 90-1234-5678 • ✉ ayaka.suzuki@example.jp

🌐 <https://ayakasuzuki.example.jp> • [@ayaka-suzuki](#) • [@ayaka-suzuki](#)

基本情報

ユーザー中心のプロダクトマネジメントを専門とし、SaaS プロダクトの企画から改善まで一貫してリードしてきたプロダクトマネージャーです。データに基づく仮説立案と定量定性調査を組み合わせ、KPI 改善と顧客満足度向上を両立させます。ステークホルダーとの合意形成やクロスファンクショナルなチーム推進を強みとし、グローバル展開を見据えたプロダクト戦略にも経験があります。

学歴

早稲田大学

<https://www.waseda.jp>

学士、経営工学、成績: 3.7

2014 年 4 月 ~ 2018 年 3 月

- 経営工学を専攻し、データ分析・マーケティング・組織マネジメントを学ぶ
- チームでのプロジェクト演習を通じて、課題発見から解決策の提案までを経験
- 卒業研究では「顧客ロイヤリティ向上要因の分析」をテーマに調査・分析を実施

コース: マーケティングリサーチ、データサイエンス入門、プロジェクトマネジメント、組織行動論、サービスイノベーション

職歴

株式会社ネクストソリューションズ

<https://www.next-sol.example.jp>

シニアプロダクトマネージャー

2021 年 4 月 ~ 現在

- B2B SaaS プロダクト「TeamFlow」のプロダクトマネージャーとして、ロードマップ策定から機能開発、ローンチまでを統括
- ユーザーインタビューや利用ログ分析に基づき、オンボーディング機能を再設計し、アクティベーション率を 45% から 68% に改善
- 営業・カスタマーサクセス・開発チームと連携し、顧客フィードバックを優先順位付けする仕組みを構築
- 四半期ごとの KPI レビューを主導し、プロダクト改善サイクルを定着させた

キーワード: プロダクト戦略、ロードマップ、ステークホルダー管理、KPI 改善、データ分析

株式会社デジタルイノベーション

<https://www.digital-innovation.example.jp>

プロダクトマネージャー

2018 年 4 月 ~ 2021 年 3 月

- 自社メディア向け CMS のリニューアルプロジェクトに参画し、要件定義からリリースまでを主導
- 編集者・営業チームへのヒアリングを実施し、業務効率化に貢献する編集ワークフロー機能を企画・実装
- A/B テストを活用した UI 改善を繰り返し、記事編集時間を平均 30% 削減
- エンジニア・デザイナー約 10 名のチームをプロジェクトマネジメントとして支援

キーワード: 要件定義、アジャイル開発、A/B テスト、UI 改善、プロジェクト推進

言語

日本語: ネイティブ / 母国語レベル

キーワード: ビジネス文書作成、プレゼンテーション

英語: 完全な実務レベル

キーワード: TOEIC 905、海外チームとの会議

スキル

プロダクトマネジメント: エキスパート キーワード: ロードマップ策定、要求分析、KPI 設計、顧客インタビュー、プライオリティ管理

データ分析: 上級

キーワード: SQL、Google Analytics、Tableau、A/B テスト、コホート分析

UI/UX デザイン: 中級

キーワード: Figma、プロトタイピング、ユーザビリティテスト、ワイヤーフレーム

受賞・表彰

2023 年度ベストプロダクト賞

株式会社ネクストソリューションズ

2024 年 3 月

○ TeamFlow の大型リニューアルプロジェクトをリードし、顧客満足度の大幅向上と売上成長に貢献したことが評価され受賞

資格・免許

PMP

PMI 日本支部

<https://www.pmi.org/certifications/project-management-pmp>

2022 年 6 月

出版・著作

note

<https://note.example.jp/ayaka-suzuki/datadriven-pm>

データドリブンなプロダクト改善の実践

2023 年 5 月

○ プロダクトマネージャー向けに、KPI 設計や A/B テストの進め方、ステークホルダーを巻き込む方法を事例付きで紹介

プロジェクト

TeamFlow オンボーディング改善

B2B SaaS プロダクトにおけるオンボーディング機能のリニューアルプロジェクト

<https://www.next-sol.example.jp/teamflow>

2022 年 7 月～2023 年 2 月

○ ユーザーインタビューと利用ログ分析を実施し、離脱要因を特定

○ ステップ形式のガイドとテンプレート機能を新たに設計・実装

○ アクティベーション率を 45% から 68% に改善し、解約率を削減

キーワード: オンボーディング、ユーザーリサーチ、プロダクト改善

メディア向け CMS 編集ワークフロー設計

自社 CMS に搭載する編集ワークフロー機能の企画・設計プロジェクト

<https://www.digital-innovation.example.jp/cms>

2019 年 9 月～2020 年 3 月

○ 編集者と営業チームの業務プロセスを可視化し、課題を整理

○ 承認フローとタスク管理機能の要件定義を実施

○ 編集時間を平均 30% 削減し、業務効率化に貢献

キーワード: 業務分析、要件定義、UX 設計

興味・関心

旅行: 国内旅行、写真

読書: ビジネス書、デザイン

ボランティア活動

PM ラーニングコミュニティ

メンター

<https://www.pm-learning.example.jp>

2022 年 6 月～現在

○ 若手プロダクトマネージャー向けの勉強会で講師を務め、ロードマップ策定や KPI 設計の実践的なノウハウを共有

○ 参加者からの相談に定期的に応じ、キャリア形成の支援を行った